

# 第25期 報告書

2009年3月1日から2010年2月28日まで



## ローツエ株式会社

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第25期（2009年3月1日から2010年2月28日まで）の事業の概況と決算につきまして、ご報告申し上げます。



## 事業の概況

### 1. 事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、国内外の経済対策や新興国需要の拡大等を背景に、輸出や生産に改善の兆しが見られるようになりましたが、企業の設備投資、雇用環境、個人消費は低水準で推移し、物価下落によるデフレ懸念が強まる中、先行き不透明な状況が続きました。

当業界におきましては、半導体及び液晶関連の設備投資が大幅に減少し低調に推移する中で、台湾など一部に半導体設備投資の回復傾向が見られるようになりました。

このような状況の中で当社グループは、設備投資減少の影響を受けて受注が低調に推移したことから、ウエハ搬送機やガラス基板搬送機の売上高が大幅に減少いたしました。しかし、一部台湾の主要取引先で積極的な設備投資が行われウエハ搬送装置の受注が増加するなど、少しずつ回復の兆しも見られるようになりました。

損益面につきましては、労務費や経費の節減、コストダウンへの取組み等を継続して実施いたしました。設備投資の大幅な減少に伴い売上高が低調に推移したため、固定費割合の増加や生産量の減少等により厳しい状況が続きました。

この結果、当連結会計年度の売上高は3,610百万円（前期比56.9%減）、営業損失1,115百万円（前期は営業利益154百万円）、経常損失953百万円（前期は経常利益152百万円）、当期純損失663百万円（前期は当期純損失34百万円）となりました。

なお、所在地別セグメントの状況につきましては、以下のとおりであります。

〔日本〕 国内の半導体設備投資が大幅に減少したため、主力製品のウエハ搬送装置の受注及び販売は厳しい状況が続きました。その結果、売上高2,163百万円（前期比46.0%減）、営業損失602百万円（前期は営業利益138百万円）となりました。

〔米国〕 厳しい設備投資環境により、米国装置メーカー向けの販売は低調に推移しました。その結果、売上高96百万円（前期比54.4%減）、営業損失83百万円（前期は営業損失83百万円）となりました。

〔ベトナム〕 当社グループ各社の受注減少の影響で量産品の生産が大幅に減少いたしました。その結果、売上高399百万円（前期比51.2%減）、営業損失209百万円（前期は営業損失283百万円）となりました。

〔台湾〕 主要取引先からのウエハ搬送装置の受注が次第に増加傾向となりました。その結果、売上高1,263百万円（前期比51.5%増）、営業利益262百万円（前期比75.1%増）となりました。

〔韓国〕 韓国の主要取引先における設備投資が減少したため、ウエハ搬送装置及びガラス基板搬送装置の受注及び販売が低調に推移しました。その

結果、売上高821百万円（前期比78.8%減）、営業損失228百万円（前期は営業利益249百万円）となりました。

〔シンガポール〕 シンガポール及びその周辺地域で稼働している当社製品のメンテナンスを主体に事業展開をはかりました。その結果、売上高123百万円（前期比74.0%増）、営業利益27百万円（前期は営業損失15百万円）となりました。

〔中国〕 中国で稼働している当社製品のメンテナンスを中心とした事業展開をはかりました。その結果、売上高5百万円（前期比71.5%減）、営業損失16百万円（前期は営業損失17百万円）となりました。

### 2. 対処すべき課題

当社グループの対処すべき課題としては、業績回復による利益確保が最優先課題であります。そのためには、ウエハ搬送装置やガラス基板搬送装置の受注についてユーザーの要求に応じたタイムリーで低価格な製品供給体制を一層強化することが必要であります。

これに対して当社グループは、これまで強化してまいりましたベトナム生産子会社での加工部品の製作から、モータ制御機器や搬送ロボット等の単体ユニット及び搬送装置の組立に至るまでの量産体制と、各子会社における現地生産体制を最大限活用し、短納期を実現するとともに、一層のコストダウンに取り組んでまいります。

これにより、日本国内をはじめ台湾、韓国など海外における半導体や液晶関連の設備投資に対応した積極的な事業展開をはかり、お客様にご満足いただける製品やサービスをご提供できるよう全力を注いでまいります。

なお、通期連結業績につきましては、売上高8,500百万円（前期比135.4%増）、営業利益455百万円（前期は営業損失1,115百万円）、経常利益404百万円（前期は経常損失953百万円）、当期純利益180百万円（前期は当期純損失663百万円）を見込んでおります。

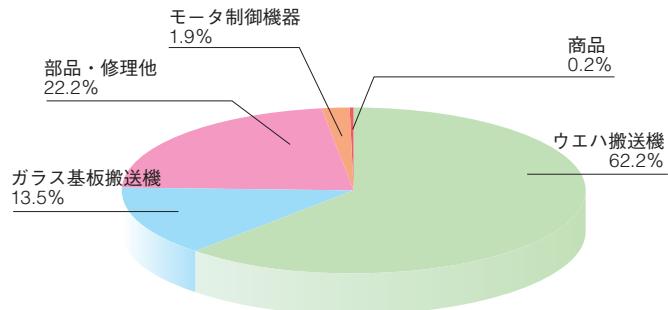
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2010年5月

代表取締役社長

崎谷文雄

### 品目別売上構成



### 3. 財産及び損益の状況の推移

区 分	期 別	第22期	第23期	第24期	第25期(当期)
		2007年2月期	2008年2月期	2009年2月期	2010年2月期
売上高 (百万円)	連	13,404	13,569	8,377	3,610
	単	9,138	9,716	4,005	2,163
経常利益又は 経常損失(△) (百万円)	連	1,692	1,806	152	△953
	単	965	1,243	35	△574
当期純利益又は 当期純損失(△) (百万円)	連	1,073	1,298	△34	△663
	単	567	726	3	△370
1株当たり当期純 利益又は1株当たり 当期純損失(△)(円)	連	121.75	73.62	△1.97	△39.00
	単	64.36	41.17	0.17	△21.78
純 資 産 (株主資本) (百万円)	連	9,380	10,318	7,960	7,202
	単	6,860	7,481	7,166	6,690
1株当たり純資産 (株主資本) (円)	連	873.29	491.78	396.82	369.95
	単	777.78	424.11	411.96	397.83

- (注) 1. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び1株当たり純資産は、期末発行済株式数によっております。  
 2. 第23期の2007年3月1日付をもって1株につき2株の割合で株式の分割(無償交付)を行いました。  
 これにより発行済株式数の総数は、8,820,000株増加しております。

■売上高(百万円) ■単体 ■連結



■経常利益又は経常損失(△)(百万円) ■単体 ■連結



■当期純利益又は当期純損失(△)(百万円) ■単体 ■連結



■1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)(円) ■単体 ■連結



(注) 第23期の2007年3月1日付にて1株を2株とする株式分割を行っております。

■純資産(百万円) ■単体 ■連結



■1株当たり純資産(円) ■単体 ■連結



(注) 第23期の2007年3月1日付にて1株を2株とする株式分割を行っております。

# 会社の概況 (2010年2月28日現在)

## 1. 主要な事業内容

当社グループは電子機器の製造販売を主な事業とし、これに附帯する事業を行っており、取扱製品を大別すると次のとおりであります。

品 種	主 要 製 品 名
ウエハ搬送機	大気用ウエハ搬送機、真空用ウエハ搬送機、カセット搬送機、自動読取ウエハソータ
ガラス基板搬送機	大気用ガラス基板搬送機、真空用ガラス基板搬送機
制御機器	ドライバ、コントローラ

## 2. 株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 35,280,000株  
 (2) 発行済株式の総数 16,789,805株  
 (自己株式850,195株を除く)  
 (3) 株 主 数 3,066名  
 (4) 大 株 主

株 主 名	当 社 へ の 出 資 状 況	
	持 株 数	持 株 比 率
	株	%
崎 谷 文 雄	8,348,000	49.72
株 式 会 社 中 国 銀 行	320,000	1.90
株 式 会 社 ジ ャ フ コ	200,000	1.19
ロ ー ツ ェ 従 業 員 持 株 会	197,400	1.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	192,000	1.14
日本証券金融株式会社	178,100	1.06
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	142,000	0.84
中 銀 リ ー ス 株 式 会 社	120,000	0.71
株 式 会 社 広 島 銀 行	100,000	0.59
佐 々 木 嘉 樹	70,000	0.41

(注) 当社は、自己株式850,195株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 3. 取締役及び監査役

地 位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	崎 谷 文 雄	RORZE ROBOTECH CO., LTD. 代表取締役会長
取 締 役	中 村 秀 春	RORZE ROBOTECH CO., LTD. 取締役社長
取 締 役	金 子 聡	執行役員 カスタマーサポート本部長
取 締 役	早 崎 克 志	執行役員 海外事業本部長
取 締 役	藤 井 修 逸	株式会社アドテックプラズマテクノロジー代表取締役社長
常 勤 監 査 役	櫻 井 俊 男	
監 査 役	中 西 正 則	公認会計士 (中西会計事務所)
監 査 役	栗 巢 普 揮	

- (注) 1. 取締役藤井修逸氏は、社外取締役であります。  
 2. 監査役中西正則氏及び栗巢普揮氏は、社外監査役であります。  
 3. 監査役中西正則氏は、公認会計士であり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。

## 4. 本社、工場及びF Aセンター

本 社 及 び 工 場：広島県福山市  
 神奈川F Aセンター：神奈川県海老名市  
 京都F Aセンター：京都市伏見区  
 九 州 工 場：熊本県合志市



## 5. 海外子会社

RORZE SYSTEMS CORPORATION (韓国)



RORZE AUTOMATION, INC. (米国)



RORZE INTERNATIONAL PTE. LTD.  
(シンガポール)



RORZE ROBOTECH CO., LTD. (ベトナム)



RORZE TECHNOLOGY, INC. (台湾)

### ■ RORZE INTERNATIONAL PTE. LTD.

資本金：43,388千シンガポールドル

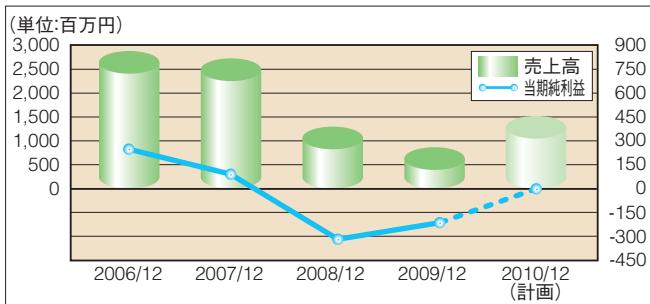
事業内容：電子機器及び半導体装置の部品販売

海外子会社 (RORZE AUTOMATION, INC. RORZE ROBOTECH CO., LTD. RORZE SYSTEMS CORPORATION) の統括会社となっております。

### ■ RORZE ROBOTECH CO., LTD.

資本金：22,650千米ドル

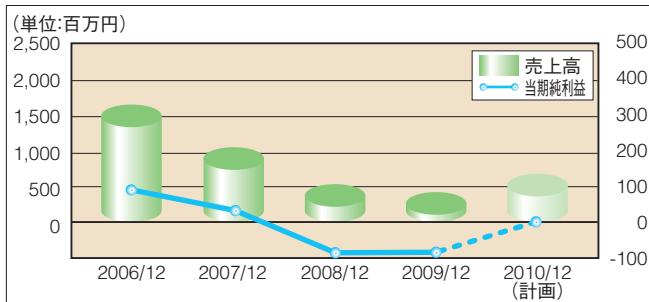
事業内容：モータ制御機器、半導体製造装置用ロボットの製造、ロボット用機械部品加工及び輸出



### ■ RORZE AUTOMATION, INC.

資本金：4,900千米ドル

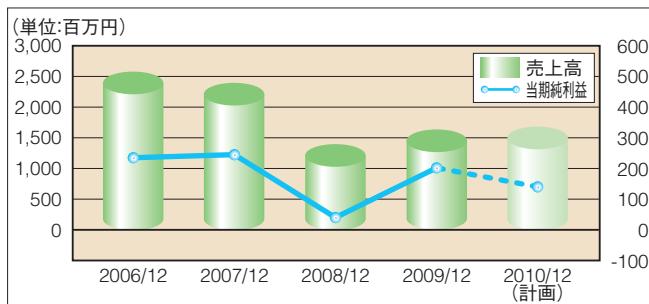
事業内容：米国市場における自動化システムの開発、製造、販売及びメンテナンス



### ■ RORZE TECHNOLOGY, INC.

資本金：100,000千台湾ドル

事業内容：台湾市場における自動化システムの開発、製造、販売及びメンテナンス



### ■ RORZE SYSTEMS CORPORATION

資本金：4,000,000千ウォン

事業内容：韓国市場における自動化システムの開発、製造、販売及びメンテナンス



# 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当連結会計年度末 (2010年2月28日現在)	前連結会計年度末 (2009年2月28日現在)
<b>[資産の部]</b>		
<b>流動資産</b>	<b>7,666,027</b>	<b>8,805,537</b>
現金及び預金	2,302,104	2,482,929
受取手形及び売掛金	1,924,891	2,561,742
たな卸資産	—	3,582,092
商品及び製品	284,216	—
仕掛品	1,859,090	—
原材料及び貯蔵品	1,120,607	—
繰延税金資産	150,754	117,322
その他	91,854	124,529
貸倒引当金	△67,491	△63,077
<b>固定資産</b>	<b>6,806,670</b>	<b>6,750,345</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>5,605,802</b>	<b>5,918,621</b>
建物及び構築物	2,643,570	2,639,614
機械装置及び運搬具	387,303	367,141
土地	2,366,451	2,336,930
リース資産	6,165	—
建設仮勘定	—	371,846
その他	202,311	203,087
<b>無形固定資産</b>	<b>190,326</b>	<b>182,707</b>
のれん	—	247
ソフトウェア	59,761	49,492
その他	130,564	132,968
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,010,541</b>	<b>649,016</b>
投資有価証券	365,967	207,901
長期貸付金	155,649	140,096
繰延税金資産	374,055	197,574
その他	116,863	103,445
貸倒引当金	△1,994	△1
<b>繰延資産</b>	<b>—</b>	<b>93,862</b>
開発費	—	93,862
<b>資産合計</b>	<b>14,472,698</b>	<b>15,649,744</b>

(単位：千円)

科 目	当連結会計年度末 (2010年2月28日現在)	前連結会計年度末 (2009年2月28日現在)
<b>[負債の部]</b>		
<b>流動負債</b>	<b>5,158,589</b>	<b>5,571,949</b>
支払手形及び買掛金	559,245	690,392
短期借入金	3,745,215	4,247,602
未払法人税等	67,946	60,319
未払消費税等	13,243	39,201
賞与引当金	—	26,529
製品保証引当金	97,435	186,192
リース債務	1,412	—
その他	674,090	321,711
<b>固定負債</b>	<b>2,112,098</b>	<b>2,116,984</b>
長期借入金	1,692,993	1,585,160
繰延税金負債	56,127	181,682
退職給付引当金	63,787	80,112
役員退職慰労引当金	293,590	269,731
リース債務	5,061	—
その他	538	297
<b>負債合計</b>	<b>7,270,687</b>	<b>7,688,933</b>
<b>[純資産の部]</b>		
<b>株主資本</b>	<b>7,336,973</b>	<b>8,186,423</b>
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,127,755	1,127,755
利益剰余金	5,353,019	6,104,282
自己株式	△126,576	△28,388
評価・換算差額等	△1,125,621	△1,283,457
その他有価証券評価差額金	44,954	28,206
為替換算調整勘定	△1,170,575	△1,311,663
新株予約権	11,264	—
少数株主持分	979,393	1,057,844
<b>純資産合計</b>	<b>7,202,010</b>	<b>7,960,811</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>14,472,698</b>	<b>15,649,744</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当連結会計年度 (2009年3月1日から 2010年2月28日まで)	前連結会計年度 (2008年3月1日から 2009年2月28日まで)
売 上 高	3,610,530	8,377,588
売 上 原 価	3,283,026	6,541,213
売 上 総 利 益	327,503	1,836,374
販売費及び一般管理費	1,442,636	1,681,660
営業利益又は営業損失(△)	△1,115,133	154,714
営業外収益	228,668	88,262
受取利息	25,003	27,587
受取配当金	2,120	2,120
有価証券売却益	12,381	—
為替差益	22,677	19,086
受取保険金	1,746	—
補助金収入	149,357	21,774
その他の他	15,382	17,693
営業外費用	67,014	90,170
支払利息	62,238	79,098
有価証券売却損	—	3,062
その他の他	4,776	8,009
経常利益又は経常損失(△)	△953,479	152,806
特別利益	469	1,565
賞与引当金戻入額	410	1,565
固定資産売却益	59	—
特別損失	57,742	20,200
関係会社株式評価損	14,999	—
投資有価証券評価損	—	19,999
固定資産売却損	42,455	—
固定資産除却損	286	200
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△1,010,751	134,170
法人税、住民税及び事業税	105,597	113,314
法人税等調整額	△344,905	△31,783
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△108,252	87,422
当期純損失(△)	△663,191	△34,783

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当連結会計年度 (2009年3月1日から 2010年2月28日まで)	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
2009年2月28日残高	982,775	1,127,755	6,104,282	△28,388	8,186,423
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	—	△53,279	—	△53,279
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△34,791	—	△34,791
当期純損失	—	—	△663,191	—	△663,191
自己株式の取得	—	—	—	△98,187	△98,187
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△697,983	△98,187	△796,171
2010年2月28日残高	982,775	1,127,755	5,353,019	△126,576	7,336,973

当連結会計年度 (2009年3月1日から 2010年2月28日まで)	評価・換算差額等		
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計
2009年2月28日残高	28,206	△1,311,663	△1,283,457
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	—	—
連結会計年度中の変動額			
剰余金の配当	—	—	—
当期純損失	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	16,747	141,088	157,836
連結会計年度中の変動額合計	16,747	141,088	157,836
2010年2月28日残高	44,954	△1,170,575	△1,125,621

当連結会計年度 (2009年3月1日から 2010年2月28日まで)	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
2009年2月28日残高	—	1,057,844	7,960,811
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	—	—	△53,279
連結会計年度中の変動額			
剰余金の配当	—	—	△34,791
当期純損失	—	—	△663,191
自己株式の取得	—	—	△98,187
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	11,264	△78,451	90,649
連結会計年度中の変動額合計	11,264	△78,451	△705,521
2010年2月28日残高	11,264	979,393	7,202,010

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当連結会計年度 (2009年3月1日から 2010年2月28日まで)	前連結会計年度 (2008年3月1日から 2009年2月28日まで)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	387,735	1,720,629
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	4,726	△193,799
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△551,839	△931,748
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	62,622	△322,496
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額	△96,755	272,585
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,359,509	2,086,924
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,262,754	2,359,509

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、期首残高より96百万円の減少となり、当連結会計年度末には2,262百万円となりました。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は387百万円(前期は1,720百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失が1,010百万円(前期は税金等調整前当期純利益134百万円)となったこと、減価償却費の計上330百万円(前期は317百万円の計上)、売上債権の減少687百万円(前期は2,160百万円の減少)、及びたな卸資産の減少367百万円(前期は674百万円の減少)によるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は4百万円(前期は193百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出217百万円(前期は543百万円の支出)及び事業計画の見直しによる韓国子会社(RORZE SYSTEMS CORPORATION)が計画しておりました事務所及び開発研究施設の新設の中止による有形固定資産の売却による収入271百万円(前期は298百万円の収入)によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は551百万円(前期は931百万円の使用)となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,800百万円(前期は1,800百万円の収入)及び長期借入れの返済による支出2,261百万円(前期は2,070百万円の支出)によるものであります。

## 貸借対照表(単体)

(単位：千円)

科 目	当 期 (2010年2月28日現在)	前 期 (2009年2月28日現在)
(資産の部)		
流 動 資 産	4,940,919	5,619,245
固 定 資 産	8,125,793	8,142,499
有 形 固 定 資 産	3,300,161	3,378,723
無 形 固 定 資 産	9,191	13,881
投 資 そ の 他 の 資 産	4,816,440	4,749,894
資 産 合 計	13,066,712	13,761,745
(負債の部)		
流 動 負 債	4,405,395	4,838,683
固 定 負 債	1,970,610	1,756,629
負 債 合 計	6,376,006	6,595,313
(純資産の部)		
株 主 資 本	6,634,898	7,138,225
資 本 金	982,775	982,775
資 本 剰 余 金	1,127,755	1,127,755
利 益 剰 余 金	4,650,944	5,056,083
自 己 株 式	△126,576	△28,388
評 価 ・ 換 算 差 額 等	44,543	28,206
その他有価証券評価差額金	44,543	28,206
新 株 予 約 権	11,264	—
純 資 産 合 計	6,690,706	7,166,431
負 債 及 び 純 資 産 合 計	13,066,712	13,761,745

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書（単体）

（単位：千円）

科 目	当 期	前 期
	（2009年3月1日から 2010年2月28日まで）	（2008年3月1日から 2009年2月28日まで）
売 上 高	2,163,485	4,005,600
売 上 原 価	2,107,598	3,122,786
売 上 総 利 益	55,886	882,814
販売費及び一般管理費	733,670	837,207
営業利益又は営業損失（△）	△677,783	45,606
営 業 外 収 益	168,282	61,216
営 業 外 費 用	65,058	70,935
経常利益又は経常損失（△）	△574,559	35,887
特 別 利 益	475	1,956
特 別 損 失	15,187	20,200
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	△589,271	17,642
法人税、住民税及び事業税	7,908	2,952
法人税等調整額	△226,832	11,677
当期純利益又は当期純損失（△）	△370,347	3,012

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書（単体）

（単位：千円）

当 期 （2009年3月1日から 2010年2月28日まで）	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
2009年2月28日残高	982,775	1,127,755	1,127,755
事業年度中の変動額			
事業年度中の変動額合計	—	—	—
2010年2月28日残高	982,775	1,127,755	1,127,755

当 期 （2009年3月1日から 2010年2月28日まで）	株主資本					
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	利益剰余金 繰越利益剰余金 合計			
2009年2月28日残高	61,382	4,815,000	179,700	5,056,083	△28,388	7,138,225
事業年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	△34,791	△34,791	—	△34,791
当期純損失	—	—	△370,347	△370,347	—	△370,347
自己株式の取得	—	—	—	—	△98,187	△98,187
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計	—	—	△405,139	△405,139	△98,187	△503,326
2010年2月28日残高	61,382	4,815,000	△225,438	4,650,944	△126,576	6,634,898

当 期 （2009年3月1日から 2010年2月28日まで）	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
2009年2月28日残高	28,206	28,206	—	7,166,431
事業年度中の変動額				
剰余金の配当	—	—	—	△34,791
当期純損失	—	—	—	△370,347
自己株式の取得	—	—	—	△98,187
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）	16,337	16,337	11,264	27,601
事業年度中の変動額合計	16,337	16,337	11,264	△475,724
2010年2月28日残高	44,543	44,543	11,264	6,690,706

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# トピックス

## ●セミコン・ジャパン 2009 (2009.12.2~12.4) : 幕張メッセ

半導体製造装置・材料に関する世界最大級の国際展示会に出展。450mm対応真空プラットフォーム、新型EFEM・ロボット、装置制御フレームワーク (Cimetrix社製)、単軸ロボット、デバッグスコープの実機デモ・紹介を行い、次世代に向けた半導体製造装置を提案いたしました。

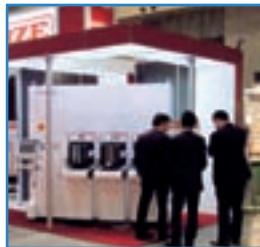


真空プラットフォーム



新型ロボットRR734

新型EFEM RSC141



●共同開発・製造製品  
単軸ロボットGHRシリーズ

デバッグスコープ MSDB01R



(株)ジイエムシーヒルストン

(有)MIZOU PROJECT JAPAN

## ●Cimetrix社と日本販売代理店契約締結 (2009.11.27)



Cimetrix社 (米国: ソフトウェアメーカー) の通信ツールは世界中の300mm半導体工場で稼働している半導体製造装置に搭載されています。

当社真空プラットフォームに搭載の制御・通信ソフト



## ●SEMICON China2010 (2010.3.16~3.18) : 上海

新型ロボットRR741、単軸ロボット・デバッグスコープを実機デモ展示いたしました。



# RORZE

## 株 主 メ モ

決 算 期	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基 準 日	定時株主総会・期末配当：毎年2月末日 中間配当実施の場合：毎年8月31日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全 国各支店ならびに日本証券代行株式会社の 本店および全国各支店で行っております。

### 住所変更、单元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。